

H18年度

那覇都市圏渋滞対策WGグループメンバーのCO2削減への取組

協議会・WG

第1回WG

第2回WG
ハード整備順位確定・
TDM施策立案

第3回WG
那覇都市圏交通円滑化
総合計画(案)策定

沖縄地方渋滞対策推進
協議会
那覇都市圏交通円滑化
総合計画懇談会
那覇都市圏交通円滑化
総合計画策定

第4回WG
総合計画(南部管内、那覇都市
圏)の対策効果検討

施策の実施と広報

エコドライブ・キャンペーンの実施

平成18年

8月

エコドライブ会員の募集

ハシゴ道路シンポジウムの開催

9月

新都心駐車場
活用TDMの実施

通勤者対象
MMの実施

バスレーン活用
P&CRの実施

10月

タウンミーティング
の開催

11月

CO2削減シンポジウムの開催

12月

平成19年

1月

2月

3月

エコドライブ推進の取り組みについて

— CO₂削減アクションプログラムの一環として —

■背景 — 京都議定書の発効及び京都議定書目標達成計画の策定 —

目標達成（2008年から2012年の間に、1990年比-6%）のためには、より効率的な自動車交通を実現する道路政策の推進が必要不可欠である。



■今後の課題

道路政策によるCO₂排出削減効果を明らかにするとともに、その体系的かつ着実な推進が必要である。



■CO₂アクションプログラムの推進 — 2012年までに緊急的な道路政策を実施 —

目的：道路交通によるCO₂排出量削減に資する施策を確実に実施・遂行するため

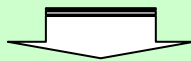
計画期間：2006年度（平成18年度）～2012年（平成24年度）の7年間

削減目標：2010年（平成22年度）までに約5.4万トン-CO₂/年の削減を目指す。

①道路容量拡大施策、②TDM施策、③自動車単体燃費向上施策の対策別の検討を行っており、エコドライブの推進は自動車単体燃費向上施策として行われている。

※自動車単体燃費向上施策

同程度の平均旅行速度でもアイドリングストップ等を行うことにより、CO₂排出量が削減されることから、低公害車・低燃費車の導入やエコドライブ等の自動車単体での燃費向上策も推進する。



■エコドライブ・キャンペーン実施の意義

CO₂排出量削減に向けた各施策をより効果的なものにするためには、道路交通利用者である県民の協力が不可欠である。

南部国道事務所は、本年度国道58号におけるエコドライブ・キャンペーン活動を通して、エコドライブに対する県民の参加意識の向上を図り、より一層のCO₂排出量の削減を目指している。